

Traverse Asia

生成AIを活用した動画コンテンツ販売事業の検証実験

概要

事業イメージ(全体像)

背景/課題

本事業は、生成AI動画の市場ニーズと適用可能な分野・ジャンルを検証する実証実験として実施。
AI動画は様々な分野にて活用が進む一方、どの業界で需要が高く、どの用途に適しており、事業として成立する可能性があるのかは未検証な部分が多い。
また、現段階の生成AIが提供できる品質や活用の可能性を探ることも目的とし、市場適性や技術の限界を分析することで、今後の活用方法を明確にすることを目指した。

事業内容

- (1) 生成AIを活用した動画制作
 - ・BtoB市場向け: 企業プロモーション・指示動画を制作。
 - ・BtoC市場向け: 教育分野における「動く英単語帳」を制作。
- (2) ECプラットフォームでのAI動画活用
 - ・商品ページにAI動画を追加し、購買行動の変化を検証・分析。
- (3) 海外展開の可能性調査
 - ・ビジネスプラットフォームを活用し海外展開の可能性を検証。

事業効果/成果

本事業では、AI動画で制作時間を80%短縮し、コストを10分の1に削減。ECの商品ページでの動画活用においては訪問者数が10.32%増加し、売上向上に貢献。BtoB向けではブランドとの整合性が課題となり、動画の品質向上が必要と判明。
一方、BtoC市場のトライアルは大きな成果となり、「動く単語帳」16本を制作し、様々な活用方法を検証。本事業を通じ地域企業のAIに対する関心も高まり、ワークショップや業務などを通じてAIの活用を促進した。

Traverse Asia

- 事業の統括・運営
- 生成AIを活用した動画コンテンツの市場適性の検証

先進技術・サービス事業者

- AI動画の開発・技術サポート
- BtoB・BtoC向け動画制作の支援

地元及び国内企業

- AI動画を活用したマーケティング・業務効率化
- BtoC: EC・教育市場向け動画活用

消費者

- AI動画による商品プロモーション・学習支援の享受
- デジタルリテラシーの向上

今後の展開

- BtoB向け動画の品質改善を進め、企業ブランド基準に適応。
- 地域企業のAI動画活用を推進し、デジタルマーケティングの支援を拡大。
- 海外進出企業へのアプローチを強化し、海外向けの動画制作販路を拡大。
- 「動く英単語帳」の事業支援(アプリ化や教育市場への展開)